

80101各種商品卸売業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	3 4	出勤後、伝票整理を終えてトラックをゲートにつけるため製品庫入口から外に出たところ、ちょうど他の販売員が出勤してきて製品庫入口に向かって歩いてきたので、左側に避けた際、足を滑らせ仰向けに転倒した。（目撃した販売員から、受け身も取らずに後頭部を地面に打ったとのこと。）	65	2	719	10 ～ 29 人
2	2018	2	15 16	商品搬入口付近で、荷物集荷作業に取り掛かるためトラックの運転席から降り店内に入ろうと歩いて移動していたところ、入口のコンクリート部分が凍結しており足を滑らせ右足首をひねり骨折した。	46	2	719	30 ～ 49 人
3	2018	2	9 10	倉庫内でピッキング作業中、バックで運搬作業をしていたフォークリフトが誤って左足甲を右後輪が乗り越えた際に、転倒し左肘も負傷した。	50	7	222	10 ～ 29 人
4	2018	3	16 17	交差点にて信号待ちをしていたところ、左横から相手車両が追突してきた。	37	17	231	30 ～ 49 人
5	2018	3	11 12	顧客先でプレス機の据え付け作業を行っていた際に、2.6m下のピット内へ転落した。	48	1	418	10 ～ 29 人

									人
6	2018	3	10 ～ 11	出勤後更衣室で制服に着がえスカーフ売り場に移動する際に、従業員用階段を踏み外し、右足首をねじり転倒し負傷した。	54	1	413		10 ～ 29 人
7	2018	4	14 ～ 15	タイヤ交換のためサービスカーにタイヤを転がして載せる際（2名で）、高低差がありゲートに上がり切らず戻ってきたタイヤを支えたときに左膝をひねり、左膝靭帯、半月板損傷の負傷をした。	43	19	611		1～ 9人
8	2018	4	13 ～ 14	屋内の青果リパックの作業場で、片付けをしていた際、ドーリー（台車）を踏んで左半身から転倒、出血はなかったが、左腕に痛みがあり、動かすことができず、左指先に少し痺れがある。	65	2	362		100 ～ 299 人
9	2018	6	16 ～ 17	物流倉庫作業場で商品を運ぶ際、振り向きざまにバランスを崩して転倒し、骨折した。	57	2	416		30 ～ 49 人
10	2018	6	20 ～ 21	店内カウンターで、床に跪いてタバコの補充作業をしたあと、立ち上がる際に右膝に激痛がはしった。	24	19	921		100 ～ 299 人
11	2018	7	11 ～ 12	トラックで納品中、交差点を青信号で通過中、赤信号側から相手の車が交差点に進入してきた、避けようとハンドルを切ったが歩道に乗り上げ、民家の外壁に衝突し、右膝と左つま先が挟まれ両部分を骨折した。	24	17	231		30 ～ 49 人
12	2018	8	20 ～ 21	商品を倉庫に保管するため整理作業中、ペットボトルの段ボール箱を積み上げたところ、左肩を痛めた。	19	19	611		10 ～ 29 人

13	2018	8	15 ～ 16	パレット入りの段ボール（約10kg）を両手で搬送していて、段ボールを床に置くときに腰に違和感を抱いた。	37	19	921	30 ～ 49 人
14	2018	8	14 ～ 15	店舗冷凍庫内にて、ステンレス製の倉庫棚に足をかけて、最上段に置かれた段ボールを取ろうとした直後、体のバランスを崩し、1m以上の高さから床にお尻から落ちた。	55	1	418	100 ～ 299 人
15	2018	9	15 ～ 16	車を運転してお客様のところに向かう途中、誤ってセンターラインをはみ出して走行してしまい、対向車のタンクローリーと正面衝突した。	39	17	231	10 ～ 29 人
16	2018	9	3 ～ 4	コンベアを渡る際に停止ボタンを押したが、コンベアが停止する前に足をコンベアに乗せたため、転倒して床で肩を打った。	25	2	224	100 ～ 299 人
17	2018	9	15 ～ 16	建物内で備品運搬作業中、2階から1階の階段で荷降ろし中に足を滑らせ転倒して、頭部を強打した。	73	1	413	1～ 9人
18	2018	9	15 ～ 16	車を運転してお客様のところに向かう途中、誤ってセンターラインをはみ出して走行してしまい、対向車のタンクローリーと正面衝突した。	39	17	231	10 ～ 29 人
19	2018	9	3 ～ 4	コンベアを渡る際に停止ボタンを押したが、コンベアが停止する前に足をコンベアに乗せたため、転倒して床で肩を打った。	25	2	224	100 ～ 299 人

20	2018	9	15 ～ 16	建物内で備品運搬作業中、2階から1階の階段で荷降ろし中に足を滑らせ転倒して、頭部を強打した。	73	1	413	1～ 9人
21	2018	9	15 ～ 16	車を運転してお客様のところに向かう途中、誤ってセンターラインをはみ出して走行してしまい、対向車のタンクローリーと正面衝突した。	39	17	231	10 ～ 29 人
22	2018	9	3 ～ 4	コンベアを渡る際に停止ボタンを押したが、コンベアが停止する前に足をコンベアに乗せたため、転倒して床で肩を打った。	25	2	224	100 ～ 299 人
23	2018	9	15 ～ 16	建物内で備品運搬作業中、2階から1階の階段で荷降ろし中に足を滑らせ転倒して、頭部を強打した。	73	1	413	1～ 9人
24	2018	9	15 ～ 16	車を運転してお客様のところに向かう途中、誤ってセンターラインをはみ出して走行してしまい、対向車のタンクローリーと正面衝突した。	39	17	231	10 ～ 29 人
25	2018	9	3 ～ 4	コンベアを渡る際に停止ボタンを押したが、コンベアが停止する前に足をコンベアに乗せたため、転倒して床で肩を打った。	25	2	224	100 ～ 299 人
26	2018	9	15 ～ 16	建物内で備品運搬作業中、2階から1階の階段で荷降ろし中に足を滑らせ転倒して、頭部を強打した。	73	1	413	1～ 9人
27	2018	10	1 ～ 2	高所に荷物を移動するため、被災者がフォークのリフターに乗り、荷物と一緒に上げてもらっていたところ、約3mの高さから転落し、全身を打撲した。	65	1	222	1～ 9人

28	2018	10	1 ～ 2	店舗駐車場で、客が購入したテレビを客車まで運び、戻る際に車止めにつまずいて転倒した。	46	2	418	100 ～ 299 人
29	2018	11	15 ～ 16	事業所敷地内で、廃タイヤから外したビード線を結束する際、足を踏ん張ったところ、右足の脹脛に痛みが走り、歩行が困難になった。	59	19	921	1～ 9人
30	2018	12	19 ～ 20	紳士売り場の前で、台車に積まれたキャリーを運ぶ際、1個7.5kgのキャリーが5～6個滑り落ちて当たり、右手小指を骨折した。	64	5	362	300 ～ 499 人
31	2018	12	13 ～ 14	支店の北側倉庫内で、商品ケースの出荷作業中にリフトのパレットに上り、3段目の商品を取るため商品を格納してあるラック側のパレットに右足を置いたところ、そのパレットが傾き、足を滑らせて床に作業者が転落した。作業者は脳震盪及び打撲を負った。	64	1	222	10 ～ 29 人
32	2018	12	16 ～ 17	当社倉庫に、商品を取りに行き、戻る途中、倉庫の中2階（地上2m50cm）より、マットが入っている箱1つが頭上に落ち、それにより首のむち打ちになった。	64	4	418	10 ～ 29 人
33	2018	12	16 ～ 17	会社内の敷地内で、本人がふりむいた際に移動式の鉄骨足場のでっぱりで目をついた。	64	19	411	10 ～ 29 人
34	2018	12	10 ～ 11	従業員が事務所の外で口論になり、つかみ合い、よろけて倒れ骨折した。	64	19	719	30 ～ 49 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。